

MY  
GALLERY

私のギャラリー

AKEMI YOSHIDA

ソープカービング

優しく香って  
咲き続ける



せっけんのバラを中心にしたアレンジメント。バラは刃を入れる角度や深さ、力加減を変えながら、フリーハンドで彫り上げる

艶やかな花びら、生花を思わせる優雅な花姿。辺りにバラの香りが漂う。それはどこかほっとする、せっけんの優しい香り…。専用のナイフを使って、せっけんを彫刻する「ソープカービング」に出合い、秋田市の吉田明美さんは、かけがえない時間を手に入れた。

吉田さんは以前、仕事や育児に追われて思い悩んだ時期があった。心の余裕を取り戻そうと休職した翌日、夫から贈られたのがソープカービングのギフト。せっけんの花を眺めて優しい香りに包まれているうちに「自分も作ってみたい」と思い、五城目町の教室で2015年から習い始めた。「制作に没頭しながら、彫り方、ナイフの使い方、デザインなどを覚えていく時間が楽しくて。せっけんの香りにリラックスしながら、集中して彫り進めて無心になった。完成した瞬間に心がスッキリする感覚もいいなと思いました」。制作を通して外に出る機会が増え、人の輪が広がった。いつしか心が癒やされて、悩



吉田 明美 さん

carving salon blue star  
TEL.090-6255-3819  
Instagram  
<https://www.instagram.com/akemi.yosida.372>



むことが少なくなっていた。

自らの体験から「この喜びと癒やしをたくさんの人に広めたい」と18年にサロンを開設。教室を開くほか、プリザーブドフラワー、リボンなどの装飾と組み合わせたアレンジメントの販売、オーダーメイドの制作を行っている。「作って癒やされて、贈る人、贈られた人に喜ばれて。ソープカービングは、私にとって最高の楽しみであり、今はなくてはならない生活の一部です」。吉田さんはそう話して輝くような笑顔を見せた。